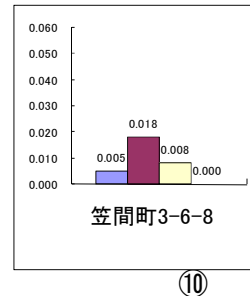
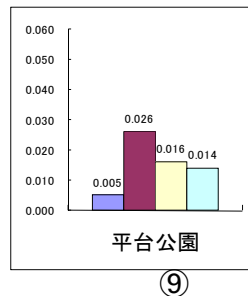
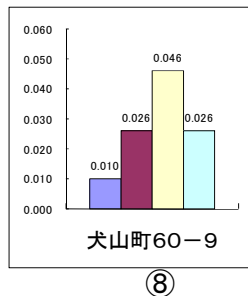
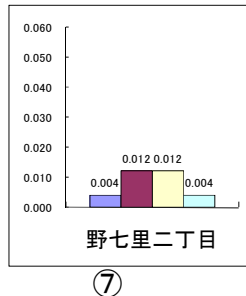
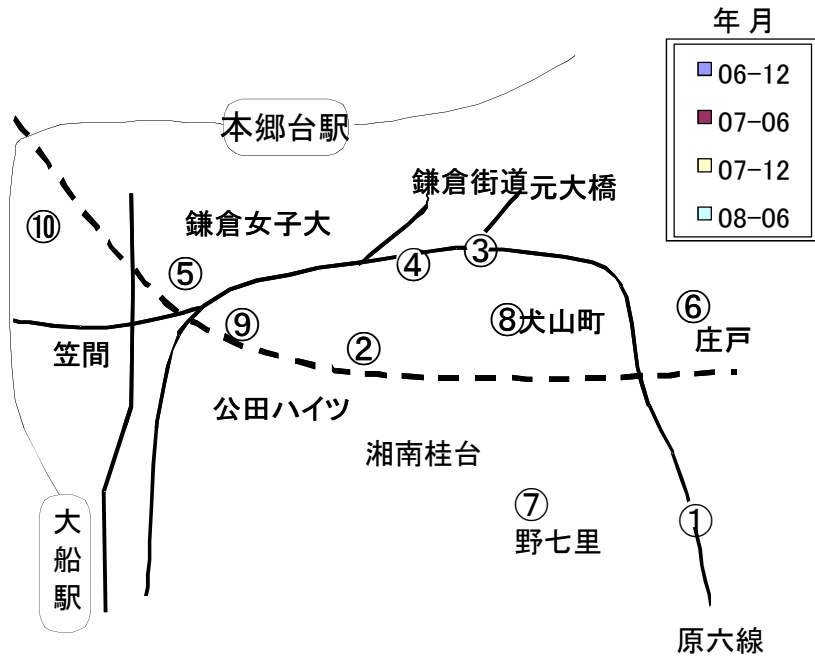
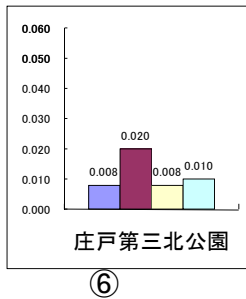
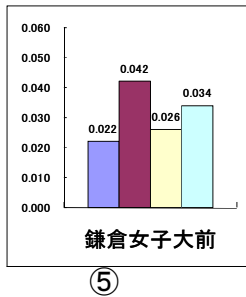
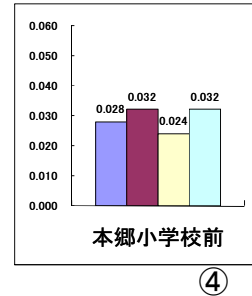
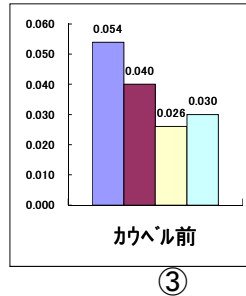
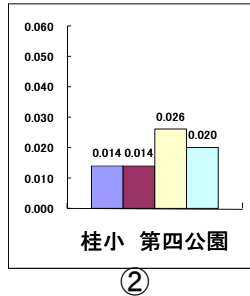
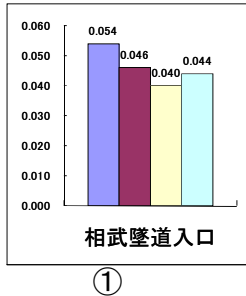


## 平成20年12月期のNO<sub>2</sub>定点測定結果まとまる

連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月の2回第一木、金、土曜日を使って栄区内の定められた場所47箇所に 二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂定期定点観測を行っています。今回は前日雨のあと、晴れ後曇り微風の中での測定でした。環状四号線沿いは前回より高めです。以下に主な測定点の過去4回の測定値とグラフをしめします。



### 二酸化窒素測定作業

試薬及び試薬付きろ紙は有限会社 筑波総合科学研究所より取り寄せております。カプセルの準備(木)。カプセルにろ紙をセットし、ひも付きカップ、記録紙とともに各団体に分けて測定(木⇒金)。各団体は担当の各ポイントにその番号のカプセルを24時間設置した後回収して分析(土)。カプセルに試薬を加えると、ろ紙が吸収した二酸化窒素と反応して赤紫色に着色します。その濃度をエコアナライザーNoxで測定します。ppmでデジタル表示されます。